

東京都看護人材実態調査（離職者編）

調査票回答に当たってのお願い

■本調査は、都内の看護職員及び看護補助者の地域別、施設種別、職種別の就業実態と看護教育に対するニーズを把握し、2030年に向けた東京都の看護施策を検討する上での重要な資料となります。本調査の趣旨をご理解頂き、是非ともご協力をお願いします。

■回答に当たっては、各質問の注意書き等を踏まえて、回答してください。

■回答方法等でご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

【調査委託会社】東京都ビジネスサービス株式会社（担当者：栗山、西）

電話番号：03（6426）0426

電子メールアドレス：tokyo-kango-chosa@tokyotobs.com

■ご回答いただいた調査票は、調査専用の返信用封筒に入れて、令和6年10月31日（木曜日）までに投函してください。（切手は不要です。）

■本調査のデータ及び結果については、東京都の看護人材確保対策以外に使用することはありません。調査票の情報管理は厳重に取り扱い、個人が特定されることはありません。ただし、統計的な取りまとめ結果については、公表することがあります。

○本調査は、e ナースセンターに登録している看護職員（保健師、助産師、看護師、准看護師）に対して行うものです。

○特に指定のない項目は令和6年9月1日現在で記入してください

○選択回答については、当てはまる数字を回答欄へ記入してください。

○質問の前に特段の断りがない場合は、すべての方に回答いただきます。

調査実施機関：  東京都保健医療局医療政策部医療人材課

「あなた自身のこと」についてお聞きします

問1 あなたの性別を回答してください。また、差し支えなければ、お住まいの地域を記入してください。

- ① 女
② 男
③ その他

回 答	お 住 ま い の 地 域
	都 県 区 市 町 村

問2 あなたの年齢について、該当する番号を回答してください。

- ① 19 歳以下 ⑤ 35 歳～39 歳 ⑨ 55 歳～59 歳
② 20 歳～24 歳 ⑥ 40 歳～44 歳 ⑩ 60 歳～64 歳
③ 25 歳～29 歳 ⑦ 45 歳～49 歳 ⑪ 65 歳～69 歳
④ 30 歳～34 歳 ⑧ 50 歳～54 歳 ⑫ 70 歳以上

回 答

問3 あなたの家族構成について、それぞれ該当する方に○を付けてください。
また、「あり」の場合は、人数も記入してください。

	あり	人数	なし
配偶者			
子ども（未就学児）			
子ども（小学生）			
介護を要する者			

問4 あなたが持っている免許は、次のうちどれですか。当てはまるものをすべて選択し、○を付けてください。

① 保健師	② 助産師	③ 看護師	④ 准看護師

問5 これまで看護職員として働いていた期間は、通算して何年ですか。

- ① 1 年未満 ⑤ 10 年以上 15 年未満
② 1 年以上 3 年未満 ⑥ 15 年以上 20 年未満
③ 3 年以上 5 年未満 ⑦ 20 年以上
④ 5 年以上 10 年未満

回 答

問6-4 直前の就業先を退職した理由は、次のうちどれですか。当てはまるものを上位2つまで選択してください。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ① 転居 | ⑭ 職場の人間関係（セクハラ・パワハラを含む。） |
| ② 出産・育児 | ⑮ 職場の医療・看護の質・内容への不満 |
| ③ 自身の健康状況 | ⑯ 経済的に働かなくてもよくなった |
| ④ 家族の健康・介護状況 | ⑰ 進学 |
| ⑤ 看護の知識・技術への不安、責任の重さ | ⑱ 定年 |
| ⑥ 看護に魅力を感じなくなった | ⑲ その他（具体的に： _____ ） |
| ⑦ 看護以外にやりたいことがあった | |
| ⑧ 看護職として新たな経験を積みたかった | |
| ⑨ 業務多忙・労働（拘束）時間が長い | |
| ⑩ 不規則勤務・夜勤が体力的につらい | |
| ⑪ 勤務条件への不満（給与・福利厚生等） | |
| ⑫ 待遇への不満（キャリアアップの機会がない等） | |
| ⑬ 休暇を取得しにくい | |

回 答	
第1順位	
第2順位	

【問6-4で「⑭職場の人間関係」と回答した場合に、お答えください。】

問6-5 職場の人間関係のうち、当てはまるものを選択してください。

- | | |
|-------------------------------|--|
| ① パワーハラスメント | |
| ② セクシャルハラスメント | |
| ③ 妊娠・出産・育児休業等ハラスメント | |
| ④ 介護休業等ハラスメント | |
| ⑤ 利用者等からの著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント） | |
| ⑥ その他（ _____ ） | |

回 答

問6-6 あなたの直前の就業先と現在の就業先は次のうちのどれですか。

- | | |
|--------------|-------------------------|
| ① 病院（急性期中心） | ⑨ 高齢者施設・居宅サービス事業所等 |
| ② 病院（回復期中心） | ⑩ 障害者支援施設 |
| ③ 病院（慢性期中心） | ⑪ 児童福祉施設 |
| ④ 精神科病院 | ⑫ 行政機関（保健所、地域包括支援センター等） |
| ⑤ 有床診療所 | ⑬ 大学・養成所等の教育機関 |
| ⑥ 無床診療所 | ⑭ その他（具体的に： _____ ） |
| ⑦ 訪問看護ステーション | |
| ⑧ 助産所 | |

回 答	
直前の就業先	
現在の就業先	

看護職として就業されている方は、
以上で調査終了です
ご協力ありがとうございました。

問6で②「看護職以外で就業している」または③「特定の仕事にはついていない」と回答した場合に、下記設問へお進みください。

「仕事をやめたときのこと」についてお聞きします

問7 看護職員として最後に働いていた職場は何か所目でしたか。

(同一法人内で異動したときは、1つの職場とみなしてください。)

--

か所目

問8 看護職員として最後に働いていた職場は、次のうちどれですか。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| ① 病院（急性期中心） | ⑩ 障害者支援施設 |
| ② 病院（回復期中心） | ⑪ 児童福祉施設 |
| ③ 病院（慢性期中心） | ⑫ 行政機関（保健所、地域包括支援センター等） |
| ④ 精神科病院 | ⑬ 大学・養成所等の教育機関 |
| ⑤ 有床診療所 | ⑭ その他（具体的に： _____） |
| ⑥ 無床診療所 | |
| ⑦ 訪問看護ステーション | |
| ⑧ 助産所 | |
| ⑨ 高齢者施設・居宅サービス事業所等 | |

回 答

問9 看護職員として最後に働いていた職場を退職した理由は、次のうちどれですか。当てはまるものを上位3つまで選択してください。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ① 出産・育児 | ⑭ 職場の人間関係（セクハラ・パワハラを含む。） |
| ② 転居 | ⑮ 職場の医療・看護の質・内容への不満 |
| ③ 自身の健康状況 | ⑯ 経済的に働かなくてもよくなった |
| ④ 家族の健康・介護状況 | ⑰ 進学 |
| ⑤ 看護の知識・技術への不安、責任の重さ | ⑱ 定年 |
| ⑥ 看護に魅力を感じなくなった | ⑲ その他（具体的に： _____） |
| ⑦ 看護以外にやりたいことがあった | |
| ⑧ 看護職として新たな経験を積みたかった | |
| ⑨ 業務多忙・労働（拘束）時間が長い | |
| ⑩ 不規則勤務・夜勤が体力的につらい | |
| ⑪ 勤務条件への不満（給与・福利厚生等） | |
| ⑫ 待遇への不満（キャリアアップの機会がない等） | |
| ⑬ 休暇を取得しにくい | |

回答		
第1順位	第2順位	第3順位

【問9で「⑭職場の人間関係」と回答した場合に、お答えください。】

問9-1 職場の人間関係のうち、当てはまるものを選択してください。

- ① パワーハラスメント
- ② セクシャルハラスメント
- ③ 妊娠・出産・育児休業等ハラスメント
- ④ 介護休業等ハラスメント
- ⑤ 利用者等からの著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント）
- ⑥ その他（ ）

回 答

問10 平成27年10月以降に退職された方にお聞きします。平成27年10月から、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」により、看護師等免許保持者は、離職した場合などに住所、氏名等の届け出をすることになりました。あなたはナースセンターへ届出を行いましたか。（看護師等免許保持者の届出制度）

- ① 自分で届け出た
- ② 退職した施設が代行して届け出た
- ③ 届け出ていない（→問10-1へ）

回 答

【問10で「③ 届け出ていない」を選択した場合にお答えください。】

問10-1 届け出ていない理由は、次のうちどれですか。最も当てはまるものを選択してください。

- ① 届出が必要だと知らなかった
- ② 失念していた
- ③ 届出を行うことが面倒
- ④ 届け出てもメリットがない
- ⑤ 届け出なくても不利益はない
- ⑥ その他（具体的に： ）

回 答

「看護職員としての再就業」についてお聞きします。

問11 現在、求職活動をしていますか。

- ① 看護職で求職活動をしている
 - ② 看護職以外で求職活動をしている
 - ③ 職種を問わず、求職活動をしている
 - ④ 求職活動をしていない
- }（問12へ）

回 答

問11で、①「看護職で求職活動をしている」と回答した場合に、お答えください。

問11-1 看護職としての就業につながらない理由は、次のうちどれですか。最も当てはまるものを選択してください。

- ① 採用されなかった
- ② 希望条件を満たす就業先が見つからない
- ③ その他（具体的に： ）

回 答

① 希望する看護ができる
 ② 興味のある分野、施設である
 ③ 新たな経験を積める
 ④ 通勤時間（片道 分以内）
 ⑤ 一日の勤務時間（ 時間）
 ⑥ 週の勤務日数（週 日）
 ⑦ 超過勤務が少ない
 ⑧ 夜勤がない
 ⑨ 給与
 ⑩ 福利厚生が充実している
 ⑪ 休暇を取得しやすい
 ⑫ 育児・介護等の支援が充実している（具体的に： ）

⑬ 研修・教育体制が充実している
 ⑭ キャリアアップ・昇任の機会がある
 ⑮ 職場の雰囲気が良い
 ⑯ その他（具体的に： ）

回答		
第1順位	第2順位	第3順位

回答		
第1順位	第2順位	第3順位

	回答
	利用したもの
① ナースバンク	
② ハローワーク	
③ 人材派遣会社	
④ 有料職業紹介会社（看護師転職サイト等）	
⑤ 新聞折り込み広告	
⑥ 電車内や駅等に貼られた広告	
⑦ 求人雑誌、医療・看護系雑誌	
⑧ 施設のホームページ	
⑨ SNS →最も活用しているものに○をつけてください。(X(旧 Twitter)・Facebook・ Instagram・Youtube)	
⑩ 知人の紹介、口コミ	
⑪ その他（具体的に： ）	

【問 12-5 で「①ナースバンク」を利用したいに○を付けた場合にお答えください。】

問 12-6 ナースバンクを利用したい（利用している）理由は、次のうちどれですか。当てはまるものを上位2つまで選択してください。

- ① 無料で利用できる
- ② 所在地が便利（西新宿、立川）
- ③ 看護職が対応してくれる
- ④ きめ細やかなサポートがある
- ⑤ 希望条件に近い施設がある
- ⑥ その他（具体的に：

回 答	
第1順位	
第2順位	

【問 12-5で「①ナースバンク」を利用したいに○を付けなかった場合にお答えください。】

問 12-7 ナースバンクを利用しない理由は、次のうちどれですか。当てはまるものを上位2つまで選択してください。

- ① 希望条件に近い施設がない
- ② 人材派遣会社・有料職業紹介会社（看護師転職サイト等）の方から紹介されない
- ③ 就業先の決定までに時間がかかる
- ④ 相談時に紹介される施設が少ない
- ⑤ メールによる新規登録施設等の積極的な情報提供がない
- ⑥ 求職登録が複雑
- ⑦ 所在地が不便（西新宿、立川）
- ⑧ その他（具体的に： ）

回 答	
第1順位	
第2順位	

【問 12 で「③ 再就業するつもりはない」を選択した場合にお答えください。】

問 12-8 再就業するつもりがない理由は、次のうちどれですか。当てはまるものを上位2つまで選択してください。

- ① 他業種に就業中だから
- ② 育児又は介護に専念したいから
- ③ 経済的に就業する必要がないから
- ④ 夜勤があるから
- ⑤ 責任が重いから・医療事故が不安だから
- ⑥ 看護の知識・技術に不安があるから
- ⑦ 看護にやりがいを見いだせないから
- ⑧ 人間関係が良くないから
- ⑨ 看護以外でやりたい仕事があるから
- ⑩ 休暇が取りづらいから
- ⑪ その他（具体的に：

回 答	
第1順位	
第2順位	

問 13 近年、看護補助者が注目されるようになってきました。あなたは看護補助者という仕事を
知っていますか。

- ① 知っている
② 知らない

※ 看護補助者とは、病院などの医療機関で、看護チームの一員として看護の補助業務（専門的判断は不要）を行い、無資格・未経験でも医療現場で働くことができる職種を指す。
※ 看護助手、看護アシスタント、ナースエイド、ケアワーカーなど様々な名称がある。

回 答

問 14 まずは看護補助者として復職し、知識や技術の積み重ねに応じて、将来的に看護職として復職できる仕組みがあれば、利用したいと思いますか。

- ① 利用したい （→問 14－1 へ）
② 利用したくない （→問 14－2 へ）

回 答

【問 14 で「①利用したい」を選択した場合にお答えください。】

問 14－1 利用したい場合、その理由として当てはまるものを全てお答えください。

選択項目	回答
① 看護補助者として経験を積み、知識や技術に自信をつけてから看護職として復職したいから。	
② 看護職は責任が重いから・医療事故が不安だから。	
③ 看護職は業務量が多いから。	
④ 看護補助者の方が患者にゆっくりとかかわれるから。	
⑤ 年齢的・体力的に看護職としての復職が難しいから。	
⑥ その他（具体的に： ）	

【問 14 で「②利用したくない」を選択した場合にお答えください。】

問 14－2 利用したくない場合、その理由は何ですか。具体的に記入してください。

「その他のこと」についてお聞きします

問 15 東京都ナースプラザでは、看護職の就職相談会を実施していますが、参加したいと思いますか。

- ① はい （→問 15－1 へ）
② いいえ （→問 15－2 へ）

回 答

【問 15 で「① はい」を選択した場合にお答えください。】

問 15-1 看護職の就職相談会において、魅力を感じる点は、次のうちどれですか。当てはまるものをすべて選択し、○を付けてください。

[illegible]

【問 15 で「② いいえ」を選択した場合にお答えください。】

問 15-2 どのような就職相談会であれば、参加したいと思いますか。当てはまるものをすべて選択し、○を付けてください。

選択項目	回答
① 実施回数が多い	
② 西新宿、立川以外の会場での開催がある（具体的に： ）	
③ 病院・施設の参加数が多い	
④ 順番待ちの時間が短い、順番待ちの時間も有効活用できる	
⑤ 参加施設の採用担当者（事務職）と話ができる	
⑥ 参加施設の看護職と話ができる	
⑦ その他（具体的に： ）	

問 16 東京都ナースプラザで実施している看護職員の再就業に向けた研修を知っていますか。

- ① 受講したことがある (→問 16-1 へ)

② 受講するつもりである (→問 17 へ)

③ 知っているが受講したことはない (→問 16-2 へ)

④ 知らない (→問 17 へ)

回 答

【問 16 で「① 受講したことがある」を選択した場合にお答えください。】

問 16-1 受講した研修は、どのようなテーマでしたか。直近のものを 3 つまで記入してください。また、研修内容の満足の度合いについて、○を付けてください。

テーマ	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足
再就職へのステップ 3 日間研修 ～技術研修（採血・点滴静脈内注射）含～					
求職者のための採血・点滴静脈内注射の基本					
求職者のための急変時の看護					
求職者のための経管栄養の基本					
求職者のための酵素療法の基本					
求職者のための糖尿病治療薬の基本					
その他（ ）					

【問 16 で「③ 知っているが受講したことはない」を選択した場合にお答えください。】

問 16-2 研修を受講したことがない理由は、次のうちどれですか。

- ① 会場が自宅から遠いから
- ② 受講したいプログラムがないから
- ③ 時間が取れないから
- ④ 子供を預けられないから
- ⑤ 具体的なプログラムまでは知らないから
- ⑥ 必要性を感じていないから
- ⑦ e ラーニングがないから
- ⑧ その他（具体的に： ）

回 答

問 16-2 で「②受講したいプログラムがないから」を選択した場合にお答えください。

問 16-3 どのような内容のプログラムであれば、受講したいと思いますか。具体的に記入してください。

問 17 東京都では、離職中の看護職員を対象に、地域の病院等で無料の復職支援研修を実施していますが、受講したいと思いますか。

- ① はい (→問 17-1 へ)
 ② いいえ (→問 17-2 へ)

回 答

【問 17 で「① はい」を選択した場合にお答えください。】

問 17-1 復職支援研修について、魅力を感じる内容は、次のうちどれですか。当てはまるものをすべて選択し、○を付けてください。

選択項目	回答
① 最近の医療、看護の動向等の講義がある	
② 手技演習がある	
③ 病棟実習がある	
④ 再就業相談がある	
⑤ 日程やコースを選択できる	
⑥ 身近な地域で受講できる	
⑦ 病院以外に、訪問看護ステーション等での実習ができる	
⑧ 無料で受講できる	
⑨ その他（具体的に：_____）	

【問 17 で「② いいえ」を選択した場合にお答えください。】

問 17-2 研修を受講したことがない理由は、次のうちどれですか。最も当てはまるものを選択してください。

- ① 受講したいプログラムがないから (→問 17-3 へ)
 ② 会場が自宅から遠いから
 ③ 時間が取れないから
 ⑤ 具体的なプログラムまでは知らないから
 ⑥ 必要性を感じていないから
 ⑦ その他（具体的に：_____）

回 答

【問 17-2 で「① 受講したいプログラムがないから」を選択した場合にお答えください。】

問 17-3 どのような内容のプログラムであれば、受講したいと思いますか。具体的に記入してください。

問 18 令和 6 年 4 月の改正医療法により、これまでボランティアだった「災害支援ナース」が、「災害・感染症医療業務従事者」として規定され、応援派遣に係る費用が公費負担となりました。このことについて、知っていましたか。

- ① 「災害支援ナース」である
- ② 知っていて、興味がある
- ③ 知らなかったが、興味がある
- ④ 知っているが、興味はない
- ⑤ 知らなかったし、興味もない

回 答

以上で調査は終了です。

ご協力いただき誠にありがとうございました。

＜東京都からのお知らせ＞

東京都は、看護職員の養成・定着・資質向上・再就業等を目的に、様々な看護人材確保施策に取り組んでいます。

※詳細は、各リンクよりご覧ください。

（１）新規養成

- ・ 看護師等修学資金

（２）定着・資質向上

- ・ 東京都ナースプラザによる各種研修
- ・ 特定行為シンポジウム（看護師等キャリアアップ支援事業）
- ・ 助産師教育指導講習会

（３）再就業・定年後に向けた支援

- ・ 個別就職相談、就職相談会
- ・ 復職支援研修（看護職員地域確保支援事業）
- ・ プラチナナースセミナー、職場体験会（プラチナナース就業継続支援事業）
- ・ 就業・定着奨励金（再就業支援事業）